

平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

 上場会社名 株式会社 レッグス
 コード番号 4286 URL <http://www.legs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内川 淳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 平賀 一行

TEL 03-3408-3090

四半期報告書提出予定日 平成26年8月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	5,535	15.4	330	503.5	352	410.0	172	—
25年12月期第2四半期	4,795	11.1	54	△26.4	69	△34.9	△11	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 156百万円 (895.3%) 25年12月期第2四半期 15百万円 (△74.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	33.13	32.15
25年12月期第2四半期	△2.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	5,028	3,697	72.8
25年12月期	5,071	3,595	70.3

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 3,662百万円 25年12月期 3,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	11.00	11.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	10.2	600	32.3	620	23.8	315	13.4	60.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) VORTEX PROMOTIONS,INC.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	5,420,000 株	25年12月期	5,420,000 株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	212,200 株	25年12月期	212,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	5,207,800 株	25年12月期2Q	5,112,139 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により弱さが残るものの、各種政策の効果により企業収益や雇用情勢に改善がみられるなど、景気について緩やかな回復の動きがみられました。一方で、新興国における景気の下振れなど景気を下押しするリスクがあるなど、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループが属する広告・販促業界においては、景気の緩やかな回復から販促企画の需要について回復傾向が続いており、さらにスマートフォンの普及によりインターネット広告事業が成長しております。今後も多様化するセールスプロモーション手法への対応力が求められている状況にあります。

このような状況の下、当社グループでは、中期経営計画において策定した市場戦略に基づいて従来の戦略市場である飲料および流通業界を対象に、VMD等の店頭施策、コンテンツを活用したWEB・イベントとの連動キャンペーンなど、昨今の顧客の販促ニーズの変化に対応した新規商材提供による既存顧客の深掘りに加え、その他の業界での新規顧客開拓や、OEM物販向け新規商材開発を行うなど、戦略市場および提供サービスの幅を広げべく積極的な事業展開を行ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上高において、流通、日用雑貨および化粧品顧客向けで順調だったことにより、全体としては前年同期比で増収となりました。売上総利益率に関しては、全社的な利益率改善活動の結果により前年同期比で大幅に上昇しております。営業利益、経常利益および四半期純利益に関しては、主に人件費等を中心に販売費及び一般管理費の増加があったものの、売上総利益の増加により前年同期比で増益となりました。

また、海外展開については、平成26年6月2日に公表いたしました「連結子会社の増資に関するお知らせ」とおり、LEGS Singapore Pte. Ltd. が推進する日本のアニメコンテンツを活用したプロモーション展開を軸にスマートフォン・ユーザーインターフェイス・アプリケーションの開発・販売を行う「anifone事業」の成長速度を上げていきながら引き続き展開しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,535百万円（前年同期比15.4%増）、営業利益は330百万円（前年同期比503.5%増）、経常利益は352百万円（前年同期比410.0%増）、四半期純利益は172百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて42百万円減少し、5,028百万円となりました。これは主に、商品が増加したものの、受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて144百万円減少し、1,331百万円となりました。これは主に、未払法人税等が減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べて101百万円増加し、3,697百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が減少したものの、利益剰余金が増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比べて15百万円増加し1,951百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は183百万円（前年同期比63.2%増）となりました。これは主としてたな卸資産の増加78百万円および仕入債務の減少31百万円等による資金の支出があったものの、税金等調整前四半期純利益327百万円および売上債権の減少133百万円等による資金の収入があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果支出した資金は99百万円（前年同期比932.0%増）となりました。これは主として保険積立金の解約による収入22百万円等による資金の収入があったものの、投資有価証券の取得による支出103百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果支出した資金は57百万円(前年同期比65.2%増)となりました。これは配当金の支払57百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成26年7月24日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間において、当社連結子会社であったVORTEX PROMOTIONS, INC. は清算終了したことにより、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,937,386	1,951,390
受取手形及び売掛金	2,001,580	1,861,191
商品	186,162	262,759
その他	203,840	136,731
貸倒引当金	△2,455	—
流動資産合計	4,326,513	4,212,072
固定資産		
有形固定資産	32,577	33,044
無形固定資産	117,370	105,185
投資その他の資産		
その他	611,437	701,351
貸倒引当金	△16,320	△22,806
投資その他の資産合計	595,116	678,544
固定資産合計	745,064	816,775
資産合計	5,071,578	5,028,847
負債の部		
流動負債		
買掛金	699,161	664,794
未払法人税等	101,078	5,195
賞与引当金	53,250	56,520
その他	266,374	233,494
流動負債合計	1,119,864	960,004
固定負債		
長期末払金	222,380	222,380
退職給付引当金	133,665	149,404
固定負債合計	356,046	371,785
負債合計	1,475,910	1,331,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	220,562	220,562
資本剰余金	320,573	320,573
利益剰余金	2,942,358	3,055,940
自己株式	△76,921	△76,921
株主資本合計	3,406,572	3,520,154
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82,938	90,374
繰延ヘッジ損益	77	△447
為替換算調整勘定	74,989	52,080
その他の包括利益累計額合計	158,005	142,007
新株予約権	31,090	34,896
純資産合計	3,595,667	3,697,058
負債純資産合計	5,071,578	5,028,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,795,425	5,535,503
売上原価	3,604,651	3,974,535
売上総利益	1,190,774	1,560,967
販売費及び一般管理費	1,136,056	1,230,737
営業利益	54,717	330,230
営業外収益		
受取利息	475	547
受取配当金	23,587	2,052
受取保険金	2	11,363
投資事業組合運用益	2,980	6,767
その他	5,992	3,278
営業外収益合計	33,038	24,009
営業外費用		
為替差損	15,980	1,474
開業費償却	2,067	—
その他	545	—
営業外費用合計	18,592	1,474
経常利益	69,163	352,765
特別損失		
固定資産除却損	1,188	1,324
減損損失	6,148	—
商品不良損失	55,278	—
補償損失	—	5,115
事業再編整理損	—	19,271
特別損失合計	62,615	25,711
税金等調整前四半期純利益	6,547	327,053
法人税、住民税及び事業税	28,659	140,865
法人税等調整額	△9,973	13,667
法人税等合計	18,686	154,532
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△12,138	172,521
少数株主損失(△)	△372	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,766	172,521

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△12,138	172,521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,435	7,436
繰延ヘッジ損益	306	△524
為替換算調整勘定	40,012	△22,725
その他の包括利益合計	27,884	△15,813
四半期包括利益	15,745	156,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,118	156,523
少数株主に係る四半期包括利益	△372	183

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,547	327,053
減価償却費	25,442	25,960
減損損失	6,148	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,230	4,030
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,240	3,270
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,618	15,738
受取利息及び受取配当金	△24,063	△2,599
売上債権の増減額(△は増加)	90,137	133,206
たな卸資産の増減額(△は増加)	△68,937	△78,846
仕入債務の増減額(△は減少)	92,835	△31,675
未払費用の増減額(△は減少)	10,440	△9,752
その他	△11,322	44,512
小計	145,856	430,897
利息及び配当金の受取額	24,063	2,583
法人税等の支払額	△57,307	△249,704
営業活動によるキャッシュ・フロー	112,612	183,777
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△103,200
投資有価証券の売却による収入	12,000	—
子会社株式の取得による支出	△6,148	—
有形固定資産の取得による支出	△10,271	△6,299
無形固定資産の取得による支出	△6,372	△22,900
保険積立金の積立による支出	△11,786	△12,068
保険積立金の解約による収入	—	22,811
貸付金の回収による収入	5,160	860
その他	7,781	21,349
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,635	△99,447
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△42,168	△57,285
自己株式の売却による収入	7,488	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,680	△57,285
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,514	△11,985
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	102,810	15,058
現金及び現金同等物の期首残高	1,396,611	1,936,332
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,499,421	1,951,390

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。